

記入例

様式第2号（第1条の4関係）

請求者は児童を養育している方のうち、生計中心者（恒常的に所得の高い方）をご記入ください。

児童手当 認定請求書

		提出年月日 令和〇・〇・〇		※受付確認年月日 令和 . .									
		※認定・却下年月日		※支給開始年月									
請求者	①（ふりがな） 氏名（法人名等）	しゃり たろう 斜里 太郎		②性別	男・女								
	④職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者		③生年月日	昭和（平成） 〇・〇・〇								
	⑤配偶者	有・無		⑥住所 （法人の主たる事務所の所在地）	1月1日時点の住所 （1～5月分は前年、 6～12月分は本年）								
配偶者等	⑦住所	〒099-0000 斜里郡斜里町〇〇町〇〇		⑧請求者の加入している 公的年金制度の種類	ア. 厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員 （ ）私立学校教職員共済 （ ）国家公務員共済								
	⑨個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3		⑩請求者の控除対象配偶者 または同一生計配偶者の 場合に〇印	控除対象配偶者 同一生計配偶者								
配偶者等	⑩（ふりがな） 氏名	しゃり はなこ 斜里 花子		⑪生年月日	昭和（平成） 〇・〇・〇								
	⑫住所 （⑥と異なる場合）	〒000-0000 東京都〇〇区〇〇町〇〇		⑬請求者の控除対象配偶者 または同一生計配偶者の 場合に〇印	控除対象配偶者 同一生計配偶者								
⑭児童の兄姉等 （18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）	氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	※算定対象の場合に〇印					
	斜里 一郎	子	平成 14・4・2	有・無	有・無	同・別	令和 年 月						
	<p>配偶者等住所は請求者と別居している場合は必ず住所をご記入ください。</p>												
⑮児童	氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所（別居の場合）	※児童との関係該当する場合に〇印	※第3子以降の場合に〇印	※3歳未満の場合に〇印	※左記以外の場合に〇印	※手当月額
	斜里 二郎	子	平成 18・4・2	有・無	同一・維持	同・別	令和 年 月	東京都〇〇区〇〇町〇〇	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円
	斜里 三郎	子	平成 20・4・2	有・無	同一・維持	同・別	令和 年 月		・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円
<p>子の住民票が請求者と別の自治体の場合は「別居」となり、別途「児童手当 別居監護申立書」をご提出ください。</p>													
⑯支払希望金融機関	預金種別	支店コード	支店名	口座番号				口座名義		※合計月額			
	〇〇 銀行 金庫 信組 農協 漁協	普通 当座	〇〇〇	1 2 3 4 5 6 7				シャリ タロウ		円			

記載不要です

わかる範囲でご記入ください

[注意]
⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。
（⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。）

配偶者等住所は請求者と別居している場合は必ず住所をご記入ください。

子の住民票が請求者と別の自治体の場合は「別居」となり、別途「児童手当 別居監護申立書」をご提出ください。

高校生年代（18歳になった最初の3月31日）までの子についてご記入ください。
※児童が5人以上いる場合等、1枚に書ききれない場合は、「児童手当認定請求書」をコピーやダ

監護とは、同居別居に関わらず、子の面倒を見ている場合は「有」となります。

生計関係とは、請求者が父母の場合は「同一」、それ以外は「維持」となります。

請求者本人の名義のみ振込可（配偶者や子の口座への振込は不可）

※裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。